

License Utility

© 2017 PTC Inc. All Rights Reserved.

目次

License Utility	1
目次	2
License Utility	3
概要	4
ライセンスの認証	5
ライセンスのオンライン認証	5
ライセンスのオフライン認証	6
ハードウェアライセンスの認証	8
ライセンスの転送	9
ライセンスのオンライン転送	9
ライセンスのオフライン転送	10
ハードウェアキーライセンスの転送	11
ライセンス転送の制限	12
ライセンスのアップグレード	13
サポートとメンテナンスの更新	14
ライセンスのトラブルシューティング	16
緊急時ライセンス	16
用語集	17
索引	19

License Utility

ヘルプバージョン [1.065](#)

目次

[概要](#)

License Utilityとは

[ライセンスの表示](#)

購入した全製品のサマリーを確認できるページ

[ライセンスの認証](#)

ソフトウェアライセンスを認証できるページ

[ライセンスの転送](#)

ライセンスを転送できるページ

[ハードウェアライセンス](#)

ハードウェアキー証明書のインポート/エクスポートの可否

[緊急時ライセンス](#)

緊急時ライセンス認証 ID とその使用方法

[用語集](#)

License Utility の用語の参照先

概要

License Utility は、ソフトウェアライセンスとハードウェアキー証明書を管理するためにホストマシン上で使用されるツールです。製品に関連付けられたサブスクリプション期間の表示にも使用されます。

License Utility にアクセスするには、「スタート」|「すべてのプログラム」|<企業名>|<製品名>|「ライセンス」|「ライセンスユーティリティ」の順にクリックします。

● License Utility の用語については、[用語集](#)を参照してください。

ライセンスの認証

ライセンスを認証するためには、1 つ以上のライセンス認証 ID またはハードウェアキーファイルが必要です。どちらもライセンス Web サイトからダウンロードできます。

ソフトウェアまたはハードウェアのオプションを選択し、「次へ」をクリックします。

[ソフトウェアライセンスの認証 - オンライン](#)

[ソフトウェアライセンスの認証 - オフライン](#)

[ハードウェアライセンスの認証](#)

● **関連項目:** [用語集](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書の認証](#)

ライセンスのオンライン認証

ライセンスのオンライン認証ページでは、ライセンス供与の対象となる製品に対応する 1 つ以上のライセンス認証 ID を入力できます。「次へ」ボタンを押すと、ライセンスユーティリティがライセンスサーバーと通信してライセンス認証を実行します。

● ライセンス認証を処理するには、インターネット接続が必要です。ライセンス認証された製品を実行するコンピュータ(ターゲット) からインターネットにアクセスできない場合は、[オフライン認証](#)のプロセスを参照してください。

インストール先の詳細

「マシン名またはサーバー識別子」: ライセンスを認証するマシンの識別子を入力します。このフィールドにはデフォルトで現在のマシン名が設定されています。

「サーバーの場所」(オプション): ライセンス認証されたマシンが実行される場所の説明をオプションで入力します。

「サーバーの説明」(オプション): ライセンスが認証されるマシンの説明をオプションで入力します (最大 1000 文字)。

インターネットを使用した認証

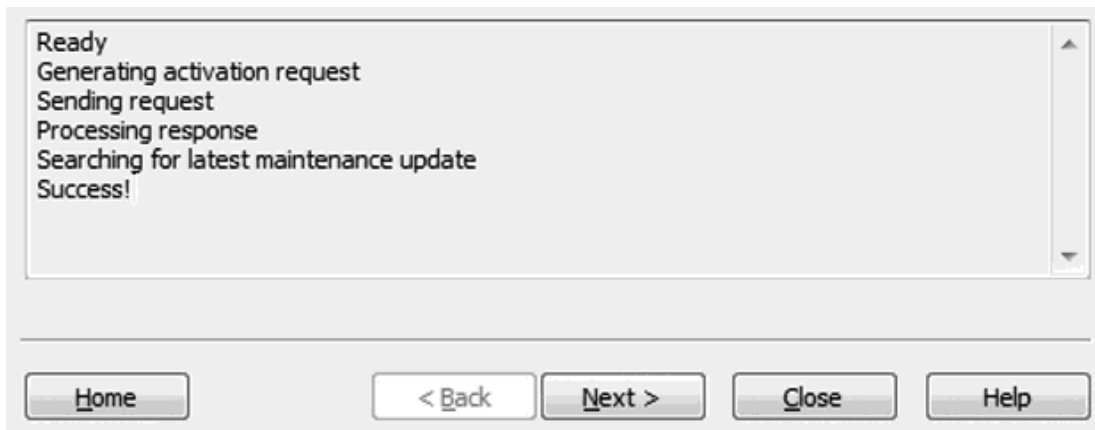
「ユーザー名」: ライセンスの取得と保持に使用する My Kepware アカウントのユーザー名。

「パスワード」: ライセンスサーバーで指定したユーザー名を認証するために使用する My Kepware アカウントのパスワード。

ライセンス認証の手順

1. 所定の領域にライセンス認証 ID を最大 100 個まで入力します。ID は直接入力するか、またはコンマ区切りフォーマットで貼り付けることが可能です。1 回のトランザクションで最大 100 個のライセンスを認証できます。
2. 必要に応じて「インストール先の詳細」を入力または更新します。
3. アカウントのユーザー名とパスワードを入力します。
4. 「次へ」をクリックします。ライセンス認証要求のステータスを示すステータス画面が表示され、エラーまたは警告が発生した場合は一緒に表示されます。
5. 認証が完了した後、「次へ」をクリックして「ライセンスの表示」ダイアログに戻ります。

● サーバーが 30 秒間応答しない場合、オンラインのライセンス認証要求はタイムアウトになります。



● [関連項目](#): [用語集](#)、[トラブルシューティング](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書の認証](#)

ライセンスのオフライン認証

このページは認証プロセスの手順を確認するために使用します。認証プロセスは、ソフトウェアライセンス認証 ID を使用して要求ファイル ("activation_request.txt") を生成し、ベンダーへのリクエスト送信をユーザーに指示します。また後で、ベンダーによって生成された認証応答ファイル ("response.txt") を処理します。

● **ヒント**: 要求ファイルと応答ファイルの名前はそれぞれデフォルトで "activation_request.txt" と "response.txt" になっていますが、必要に応じて変更できます。

Enter the 36-character Activation ID(s) obtained from the vendor, each on its own line:

Caution: Multiple licenses of the same product cannot be activated on one machine. Attempting to do so will result in the loss of the license.

Installation Location Details

Machine name or identifier of the server: SERVER01

Location of the server (optional):

Description of the server (optional):

Upload Request and Generate Response

Save to File ...

This file must be sent to the vendor's licensing website in order to receive a response file to activate the product.

[Click to view vendor's support information.](#)

Import the Activation Response File

Import File ...

Click "Import File ..." to import the Activation Response File. This response file is obtained from the vendor's licensing website in order to activate the product on this machine.

Home < Back Next > Close Help

インストール先の詳細

これらの値は My Kepware に表示され、複数のサーバーにまたがるライセンス認証をトラッキングするために役立ちます。

「マシン名またはサーバー識別子」: ライセンスを認証するマシンの識別子を入力します。このフィールドにはデフォルトで現在のマシン名が設定されています。

「サーバーの場所」(オプション): ライセンス認証されたマシンが実行される場所の説明をオプションで入力します。

「サーバーの説明」(オプション): ライセンスが認証されるマシンの説明をオプションで入力します (最大 1000 文字)。

ライセンス認証の手順

1. 所定の領域にライセンス認証 ID を最大 100 個まで入力します。ID は直接入力するか、またはコンマ区切りフォーマットで貼り付けることが可能です。1 回のトランザクションで最大 100 個のライセンスを認証できます。
2. 必要に応じて「インストール先の詳細」を入力または更新します。
3. 「ファイルに保存」をクリックします。
 - **注記:** License Utility によって "activation_request.txt" という名前の要求ファイルが生成され、ブラウザダイアログが表示されます。要求ファイルを保存し、その場所を書き留めておきます。
4. インターネットブラウザを起動し、ベンダーのライセンス Web サイトへ移動します。2 回目以降のユーザーはログイン情報の入力を求められ、初めてのユーザーは続行するためにアカウントの作成を求められます。
5. 要求ファイルをアップロードし、「OK」をクリックします。
6. "Response.txt" という名前のライセンス認証応答ファイルが提供されます。このファイルをホストマシンに保存します。
7. License Utility の「ソフトウェアライセンス認証の管理」ダイアログに戻ります。
8. 「ライセンス認証応答ファイルをインポート」で「ファイルをインポート」をクリックし、ダウンロードしたライセンス認証応答ファイルを選択します。

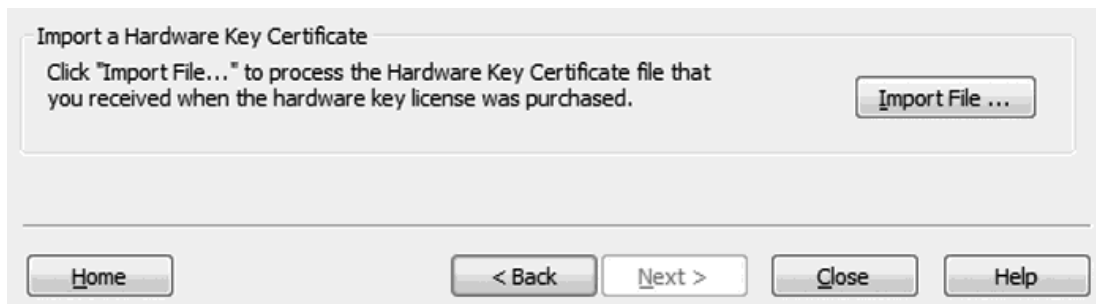
● **関連項目:** [用語集](#)、[トラブルシューティング](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書の認証](#)

ハードウェアライセンスの認証

ハードウェアキー証明書はベンダーによって生成されるデジタル署名付きファイルで、一意のハードウェアキー ID (Flex ID) と認証済み製品のリストを含みます。

1 つのハードウェアキー証明書を複数のホストマシンにインポートできますが、ハードウェアキー証明書に関連付けられた物理ハードウェアキーは一度に1つのマシンにしか接続できません。物理ハードウェアキーは、ハードウェアキー証明書を使用するために必要です。

● ハードウェアキーを正しく機能させるためには、追加のソフトウェア機能をインストールする必要があります。インストールは初期設定時に実行できますが、製品のインストール実行ファイルを再実行して「**修正**」を選ぶことで、いつでも実行できます。「**機能の選択**」でハードウェアキーを見つけて選択します。ローカルハードドライブ上に機能全体がインストールされます。インストールが完了するまで続行します。



ハードウェアキー証明書ファイルの登録

アプリケーションのランタイムが物理ハードウェアキーを認識できるようにするために、ライセンスユーティリティにハードウェアキー証明書ファイルを登録する必要があります。

ハードウェアキー証明書を登録するには、以下の手順に従ってライセンスユーティリティにファイルをインポートします。

1. ハードウェアキーと対応するハードウェアキー証明書ファイルをベンダーから取得した後で、「ハードウェアキー証明書をインポート」の下の「**ファイルをインポート...**」をクリックします。
2. 提供されたハードウェアキー証明書ファイルをブラウズし、「**OK**」をクリックします。ファイルには "MyHrdKeyCert.lic" などの一意の名前が付けられています。次に、証明書がライセンスユーティリティによって処理されます。処理が成功した場合、新しくインポートしたライセンスを示した「**表示ページ**」が表示されます。

● **関連項目:** [用語集](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)

ライセンスの転送

このページはオンライン転送プロセスの手順を確認するために使用します。オンライン転送プロセスでは、ユーザーがベンダーのライセンス Web サイトに認証を保存しておき、新しいホストマシンでこれを利用できます。ベンダーのライセンス Web サイトへのライセンスのアップロードが正常に終了した後、ユーザーは新しいホストマシンでライセンス認証プロセスを開始できます。

ライセンスの転送を開始するには、[表示](#)画面で1つ以上のソフトウェアライセンスを選択し、「**転送**」ボタンをクリックします。

[オンライン転送](#)

[オフライン転送](#)

[ハードウェアライセンスの転送](#)

● **注記:** ソフトウェアライセンスとハードウェアライセンスを同時に転送することはできません。

ライセンスのオンライン転送

The following activations have been selected to be returned:

Product	Activation ID	Subscription End Date
Wago ethernet	0675f388-b744-4aad-bd19-f...	11/2017

Transfer Using the Internet

Enter a My Kepware user name and password for this account.

User Name:

Password:

[Create account](#)

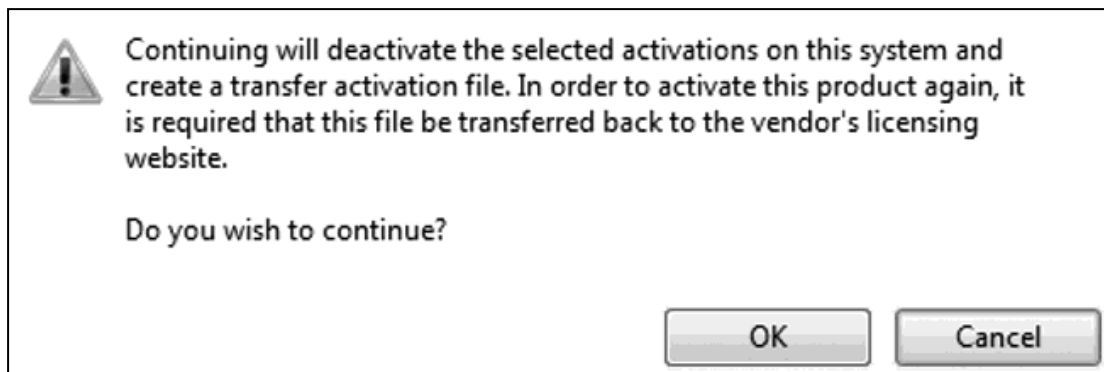
フィールドの説明

- 「**ライセンスリスト**」 - このリストには、表示画面で転送用に選択されたすべてのライセンスが含まれます。
- 「**ユーザー名**」 - ライセンスの取得に使用した My Kepware のユーザー名。
- 「**パスワード**」 - ライセンスサーバーの認証に使用した My Kepware のパスワード。

オンライン転送プロセス

1. 「**ユーザー名**」および「**パスワード**」フィールドにユーザーの資格証明を入力します。
2. 「**次へ**」ボタンをクリックして、転送プロセスを開始します。転送要求のステータスを示すステータス画面が表示され、エラーまたは警告が発生した場合は一緒に表示されます。

● **注記:** 「**次へ**」をクリックすると必ず以下の警告が表示されます。

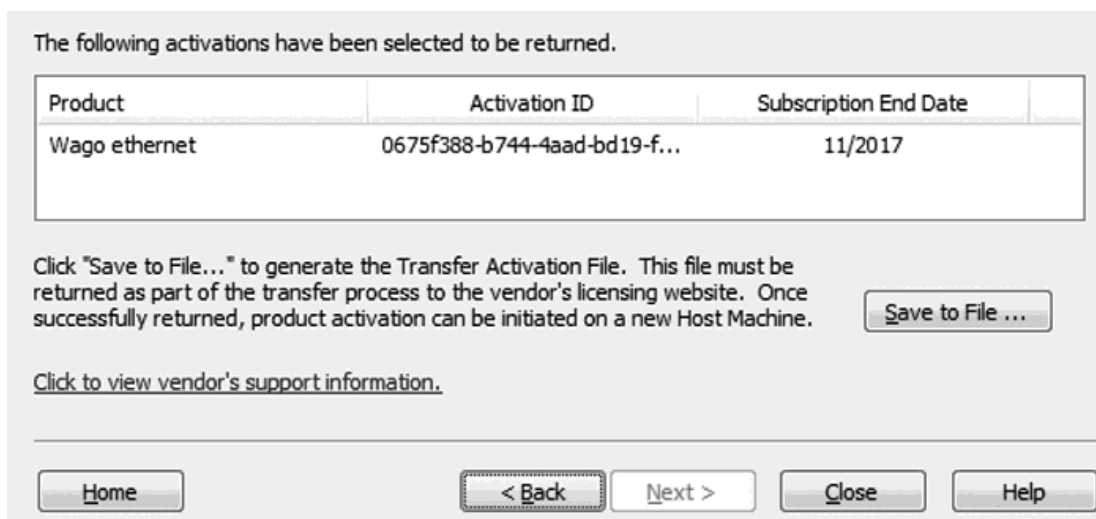


3. 認証が完了した後、「次へ」をクリックして「ライセンスの表示」ダイアログに戻ります。

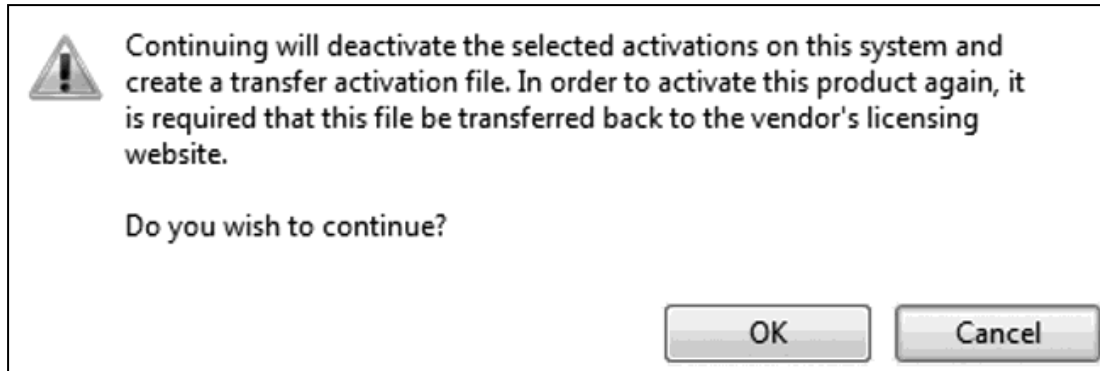
● 関連項目: [ソフトウェアライセンス認証の管理](#)、[ライセンス転送の制限](#)

ライセンスのオフライン転送

製品のライセンス認証は、ライセンスユーティリティによって生成された転送要求ファイル ("transfer_request.txt") を介してベンダーに返却されます。ベンダーのライセンス Web サイトへのアップロードが正常に終了した後、ユーザーは新しいホストマシンでライセンス認証プロセスを開始できます。



1. 「ファイルに保存」をクリックして、マシン上のライセンスの認証を無効化します。こうすることで、このライセンス権はインストール済みソフトウェアに適用されなくなります。生成された転送要求ファイルが Web ベースのベンダーライセンスポータルで処理されない場合、このライセンスは使用できません。
 - 注記: 「ファイルに保存...」をクリックすると必ず以下の警告が表示されます。



- **注記:** 転送を続行するとホストマシン上のライセンス認証は無効になりますが、ベンダーのライセンス Web サイトにライセンスを返却した後、新しいホストマシンでライセンスを認証できます。
- 2. ファイルブラウザダイアログで、生成された要求ファイル "transfer_request.txt" を保存します。保存先を書き留めます。
- 3. 要求ファイルをアップロードするには、インターネットブラウザを起動し、ベンダーのライセンス Web サイトに移動します。2 回目以降のユーザーはログイン情報の入力を求められ、初めてのユーザーは続行するためにアカウントの作成を求められます。
 - **重要:** 転送要求ファイルは、元のホストマシンのライセンスユーティリティで生成する必要があります。ライセンス転送プロセスを完了するには、インターネット接続が必要です。有効なライセンスの転送元ホストマシンからインターネットにアクセスできない場合、インターネットにアクセスできるコンピュータに転送要求ファイルをコピーして、Web ベースのライセンスポータルにログインし、転送要求ファイルをアップロードします。
- 4. 転送要求ファイルをアップロードし、「OK」をクリックします。
 - **注記:** ライセンスはオンラインアカウント内に保管されます。

● **関連項目:** [ソフトウェアライセンス認証の管理](#)、[ライセンス転送の制限](#)

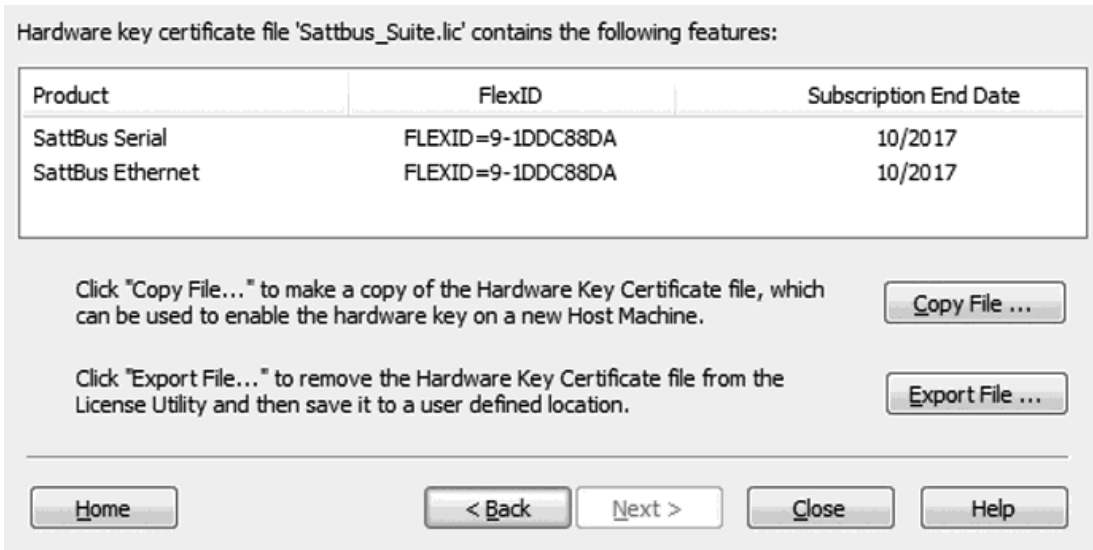
ハードウェアキーライセンスの転送

このページは、ハードウェアキー証明書をコピーおよびエクスポートするために使用します。ハードウェアキー証明書はベンダーによって生成されるデジタル署名付きファイルで、一意のハードウェアキー ID (Flex ID) と認証済み製品のリストを含みます。

1 つのハードウェアキー証明書を複数のホストマシンにインポートできますが、ハードウェアキー証明書に関連付けられた物理ハードウェアキーは一度に 1 つのマシンにしか接続できません。物理ハードウェアキーは、ハードウェアキー証明書を使用するために必要です。

● **ヒント:** 証明書をコピーすると、現在のマシンに元の証明書がそのまま残ります。証明書をエクスポートすると、証明書がマシンから削除されます。

● **重要:** ハードウェアキーを正しく機能させるためには、追加のソフトウェア機能をインストールする必要があります。インストールは初期設定時に実行できますが、製品のインストール実行ファイルを再実行して「修正」を選ぶことで、いつでも実行できます。「機能の選択」でハードウェアキーを見つけて選択します。ローカルハードドライブ上に機能全体がインストールされます。インストールが完了するまで続行します。



別のホストマシンへのハードウェアキー証明書ファイルのコピー

別のマシンでハードウェアキーを使用する前に、この新しいホストにハードウェアキー証明書ファイルのコピーをインポートする必要があります。すでにコピーを取得している場合、[ハードウェアライセンスの認証](#)のステップに従ってください。ライセンスがすでにインポートされているが、コピーにアクセスできない場合、以下の手順に従ってライセンスユーティリティからコピーを取得します。

● **注記:** ハードウェアキーをマシン間で移動するために、ハードウェアキー証明書をベンダーに返却する必要はありません。

「[ファイルをコピー](#)」をクリックし、ハードウェアキー証明書ファイルの保存先を選択します。

● **ヒント:** アクセス可能で安全な場所にこのファイルをバックアップすることをお勧めします。

ハードウェアキー証明書が別のホストマシンにインポートされます。

ハードウェアキー証明書ファイルのエクスポート

別のハードウェアキーを使用する予定がある場合、混同を避けるために既存のハードウェアキー証明書を除去します。このためには、「ハードウェアキー証明書の管理」ダイアログで「[ファイルをエクスポート](#)」を選択します。

● **注意:** ハードウェアライセンスを使用する場合、製品に関連付けられるサポート期間はハードウェアキー証明書に依存します。

● **関連項目:** [用語集](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書の認証](#)

ライセンス転送の制限

サポート期間は購入と同時に開始されます。各製品のライセンス機能が個別に関連製品をサポートします。1つのライセンスの有効期限が切れた場合、そのライセンスに関連する機能だけが期限付きモードで実行されます。ライセンスされたその他の製品は影響を受けません。

● **関連項目:** [用語集](#)

ライセンスのアップグレード

バージョン 6.0 のリリース前に取得されたライセンスは、ライセンスバージョン 6.0 の製品には使用できないため、アップグレードが必要です。

ソフトウェアライセンス

1. [ライセンスの表示](#)ダイアログで、アップグレードするライセンスを選択します。
2. 「転送」ボタンをクリックします。
3. [ソフトウェアライセンスの転送プロセス](#)に従います。
4. ライセンス Web サイトにログインし、表示される指示に従ってライセンスをアップグレードします。ライセンスごとに新しいライセンス認証 ID が生成され、提供されます。
5. [ソフトウェアライセンス](#)の認証を実行します。

ハードウェア証明書

1. [ライセンスの表示](#)ダイアログで、アップグレードするライセンスを選択します。「転送」ボタンをクリックします。
2. [ハードウェアライセンスの転送プロセス](#)に従います。
3. ライセンス Web サイトにログインし、表示される指示に従ってハードウェアライセンスをアップグレードします。
4. 新しいハードウェアライセンス証明書をダウンロードします。
5. [ハードウェアライセンス証明書の認証](#)を実行します。

● **注記:** バージョン 6.0 のライセンスが仮想マシンを実行するシステムにインストールされており、後からシステムが 6.0 より前の製品に戻された場合、6.0 より前のライセンスユーティリティを使用してバージョン 6.0 のライセンスを転送することはできません。

● **関連項目:** [用語集](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書の認証](#)

サポートとメンテナンスの更新

サポートのオンライン更新

このページはライセンスサポートとメンテナンスを更新するために使用します。ライセンスユーティリティはライセンスサーバーにアクセスして、マシン上にあるライセンスのサポートが更新されているかどうかを確認します。サポートの更新が見つかった場合、更新は自動的にロードされ、影響のあるライセンスのバージョンが更新されます。

● 注記:

1. ソフトウェアライセンスのオンライン認証中に、サポートとメンテナンスのチェックが自動的に実行されます。追加のサポートを購入するまで、以降の更新は必要ありません。
2. サポートとメンテナンスの更新が適用されるのはソフトウェアライセンスのみです。ハードウェア証明書ファイルは新しいファイルの配布によって更新されます。

Renew Support and Maintenance Status using your Internet connection

Enter a My Kepware user name and password.

User Name:

Password:

[Create account](#)

1. 資格証明として、このアカウントに関連付けられた My Kepware の「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
2. 「更新」ボタンをクリックします。更新要求のステータスを示すステータス画面が表示され、エラーまたは警告が発生した場合は一緒に表示されます。
3. 更新が完了した後、「次へ」をクリックして [ライセンスの表示](#) ダイアログに戻ります。

サポートのオフライン更新

このページはライセンスサポートとメンテナンスを更新およびインポートするために使用します。サポートを更新すると、製品サポートの延長を反映するために、関連付けられた製品ライセンス ([表示画面](#)に一覧を表示) のバージョンが更新されます。

Update Support and Maintenance Status via File

Click "Import File ..." to update your support and maintenance status using a file you received from your vendor.

1. 「インポート」ボタンをクリックし、ベンダーから提供されたファイルを選択します。インポートプロセスの完了後、[ライセンスの表示](#)ダイアログに戻ります。

● **関連項目:** [用語集](#)、[ソフトウェアライセンスの認証](#)、[ソフトウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンスの転送](#)、[ハードウェアライセンス証明書](#)の認証

ライセンスのトラブルシューティング

ソフトウェアとライセンスの機能は信頼関係に基づいています。特定の環境変更によって信頼関係が維持できなくなり、ライセンスが無効になる場合があります。[ライセンスの表示](#)ダイアログで「ステータス」列に「破損」が表示される場合、考えられる理由が一緒に示されます。以下に、理由の種類ごとに考えられる原因と解決策を示します。

● **注記:** 新しいライセンスを認証するか、既存のライセンスを転送する前に、「破損」ステータスになっているすべてのライセンスを修復する必要があります。

時計の巻き戻し

考えられる原因:

- ・ 時間ベースのライセンス利用を延長する目的で、システム時間が巻き戻されました。

解決策:

- ・ システム時間を修正します。
- ・ 最初の認証時に時間が間違っていた場合、[「ライセンスの再認証」](#)を実行します。

バインド

考えられる原因:

- ・ 別のコンピュータにライセンスが移動されました。
- ・ 大幅なハードウェア変更が検出されたため、ライセンスが有効ではなくなりました。
- ・ 仮想マシンが特定のスナップショットに戻されました。

解決策:

- ・ ライセンスを再認証する前にテクニカルサポートに連絡します。
- ・ [緊急時 ID](#) を使用してライセンスを再認証し、7 日間以内にテクニカルサポートに連絡します。

アンカー

考えられる原因:

- ・ ライセンスが現在のコンピュータから転送された後に手動で復元されています。
- ・ サードパーティソフトウェアによって、ライセンスの信頼関係を維持するためのデータが上書きされました。

解決策:

- ・ [ライセンスの再認証](#)を実行します。

● **関連項目:** [ライセンスの認証](#)、[ライセンスの転送](#)、[緊急時ライセンス](#)、[ライセンスの表示](#)

緊急時ライセンス

緊急時ライセンス認証 ID は、標準営業時間外にマシン/システムエラーが発生した場合に使用するため、購入したソフトウェアライセンス認証 ID ごとに 1 つ提供されます。緊急時ライセンスは、ターゲットマシンからライセンス Web サイト経由で認証でき、製品を 7 日間実行できます。緊急時ライセンス認証 ID は 1 回だけ使用できる固有のライセンスであり、緊急のライセンス認証を必要とする製品ごとに個別の緊急時ライセンス認証 ID を使用する必要があります。緊急時ライセンスを使用した後、ユーザーはテクニカルサポートに連絡して、アプリケーションの回復方法を検討する必要があります。

● **注記:** 緊急時ライセンスを使用するコンピュータがインターネットにアクセスできない場合、インターネットにアクセスできるコンピュータに認証要求ファイルをコピーして、認証応答ファイルを生成します。認証要求ファイルと認証応答ファイルの両方をターゲットマシンで処理する必要があります。ライセンス認証の詳細については、[ソフトウェアライセンス認証の管理](#)を参照してください。

● **重要:** マシン/システムエラーなどの状況が発生する前に、すべての関係者と回復手順を話し合うことが重要です。現在のライセンス認証 ID のコピーをすべて保存しておくと、円滑な回復につながります。また、アプリケーションの正しいインストールバージョンを記録しておく役に立ちます。

用語集

以下の表に、ライセンスユーティリティで使用されている各種用語の定義を示します。

用語	定義
ライセンス認証 ID	ベンダーによって割り当てられた一意の ID で、要求ファイルを生成するためにライセンスユーティリティによって使用されます。ライセンス認証 ID には、ソフトウェアライセンス認証 ID (永続) と緊急時ライセンス認証 ID (1 回限りの 7 日間ライセンス) の 2 つのタイプがあります。
ライセンス認証プロセス	製品ライセンスは、ホストマシンでのフルタイムの実運用を開始する前に認証する必要があります。ホストマシンにインターネット接続は必要ありません。ただし、ソフトウェアライセンスのライセンス認証プロセスでは、ユーザーが Web ベースのベンダーライセンスポータルにログインして認証応答ファイルを生成する必要があります。 ● 注記: この時点では、個人による電話のみでのライセンス認証はできません (ライセンスメカニズムがファイルに基づいているため)。 インターネットに接続できないリモートサイトにあるホストマシンには、ハードウェアライセンスの使用をお勧めします。ハードウェアキーと証明書を認証または新しいホストマシンに転送するために、Web ベースのベンダーライセンスポータルを使用する必要はありません。
限定保証	サブスクリプションサービス契約が未購入の場合はこの保証期間中、ベンダーから製品の更新と制限付きサポートが提供されます。保証期間は購入と同時に開始され、90 日間、製品の更新とサポートを利用できます。すべての購入が基本保証期間の対象となります。
緊急時のライセンス	緊急時のライセンスは 1 回だけ使用できる固有のソフトウェアライセンスであり、ホストマシンでエラーが発生した場合に使用できます。
有効期限	製品のライセンス満了日です。ライセンスの権利が期限切れにならないのは、永続ライセンスです。緊急時または試用のために生成されたライセンスでは、このフィールドに有効期限が含まれてる場合があります。
Flex ID	物理ハードウェアキー (ドングル) 上にあり、これを識別する一意の ID です。
ハードウェアキー	ハードウェアキーライセンスは、物理ハードウェアキーと対応するハードウェアキー証明書の両方で構成されます。ユーザーはライセンスユーティリティを介してハードウェアキー証明書をホストマシンにインポートし、フルタイムでの使用向けにハードウェアキーライセンスを認証します。 ● 注記: ユーザーが Microsoft リモートデスクトップ (ターミナルサービス) を使用する必要がある場合、ハードウェアキーライセンスはお勧めしません。このようなテクノロジーが必要な場合は、ソフトウェアライセンスを使用してください。
ハードウェアキー証明書	ベンダー生成のデジタル署名付きファイルで、対応するハードウェアキー (Flex ID) がホストマシンに接続されている限り、一連の製品を認証します。
ホストマシン	フルタイム利用のためにソフトウェアライセンスとハードウェアライセンスが供与される物理コンピュータ。
ライセンスタイプ	特定の製品に対するライセンス認証方法の主な分類。ライセンス認証方法にはソフトウェアライセンスまたはハードウェアライセンスがあります。
ライセンスユーティリティ	ソフトウェアライセンスとハードウェアライセンスを表示および管理するためのツール。
製品	特定のソフトウェアライセンスまたはハードウェアライセンスで認証された機能。
要求ファイル	ホストマシンのライセンスユーティリティによって生成されるファイルで、認証および転送プロセスで使用されます。要求ファイルは、指定された製品の認証応答ファイルを生成するためにベンダーに送信されます。
応答ファイル	認証および転送プロセスで使用されるファイルで、ベンダーのライセンス Web サイトを介して、ライセンス認証を許可するために生成されます。
ソフトウェアライセンス	ソフトウェアライセンスはセキュリティ保護されたファイルで、製品のライセンスを認証します。ホストマシンのハードドライブ上にあります。
サブスク	ベンダーから購入される契約で、基本保証期間を過ぎた後の製品の更新とサポートを提供します。この

用語	定義
リブションサービス契約	契約を結んだユーザーは、包括的な製品の更新と機能強化を使用できます。また、ライセンス供与された製品に対するテクニカルサポートが延長されます。
サポート終了日	それ以降はベンダーから製品の更新とサポートが利用できなくなる日付。サポート終了日は月単位であり、残りの基本保証期間に追加されます。3カ月の初期製品ライセンスを購入し、12カ月のサポートを追加すると、製品の更新とサポートを利用できる期間が15カ月になります。
転送プロセス	認証プロセスを介して製品に正しくライセンスが供与された後、ユーザーは新しいホストマシンにこのライセンスを転送できます。転送するには、ライセンスユーティリティの転送メカニズムを使用して、Webベースのベンダーライセンスポータルにライセンスを返却します。その後、新しいホストマシンで認証プロセスを開始します。

索引

A

Activating Hardware Licenses 8
Activating Licenses Offline 6
Activating Licenses Online 5
Activation ID 17
Activation Process 17
activation_request.txt 6
Anchoring 16

B

Binding 16

C

Certificate 17
Clock Windback 16
CONTENTS 3

E

Emergency Activation ID 16
Emergency License 16
Expiration Period 17
Export File... 12

F

Flex ID 17

G

Glossary 17

H

Hardware Certificates 13
Hardware Key 17

Hardware Key Certificate 8

Help Contents 3

Host Machine 12, 17

I

Import File... 8

Installation Location 6-7

Internet 6

L

License List 9

Limitations on Activation Transfers 12

Limited Warranty 17

O

Online Transfer 9

Overview 4

P

Password 6, 9

R

Recovery procedures 16

Renew 14

Request 17

Response 17

response.txt 6

S

Snapshot 16

Software Licenses 13

Subscription Service
Agreement 17

Support and Maintenance 14

Support End Date 18

T

Technical Support 16
Time Limited mode 12
Transfer Process 18
transfer_request.txt 11
Transferring Hardware Key Licenses 11
Transferring Licenses 9
Transferring Licenses Offline 10
Transferring Licenses Online 9
Troubleshooting 16
Trusted 16

U

Upgrading Licenses 13
User Name 6, 9

V

Version 6.0 13

W

Windback 16